

ポポポコ新聞

[Ponpoko News]

第67号



=発行=

2017年10月15日

喜多見ポポコ会議

<http://ponpoko.jp.org>

ポポコでは2000年8月から季節ごとに生きもの調査「野川ガサガサ」を行っています。どんな生きものがいたか、主なものをご紹介します。ぜひ生きものたちに会いに来てください！

野川いきもの図鑑



タモロコ／口ひげがあり、口先がまるくてずんぐりしています。



モツゴ／クチボソとも言います。口が小さくて上向きです。



オイカワ／ヤマベとも言います。活発に泳ぎ回ります。繁殖期のオスは派手な色になりますが、ふだんは銀白色です。



フナ／コイに似ていますが口ひげはなく温和な顔です。オスが少なく、メスだけで子孫を増やします。



コイ／口ひげが4本あります。汚れた水にも強いです。長生きで、飼育環境下では50年くらい生きるものもいます。



メダカ／目が大きく背びれが後ろのほうにあります。野川でいつも会える魚ですが、絶滅危惧種です。



ナマス／口ひげが4本あります。よくコイと一緒に泳いでいます。稚魚はオタマジャクシに似ています。



ウキゴリ／頭が上下に平たく、口が大きいです。ハゼの仲間です。



シマドジョウ／口ひげが6本あります。水が比較的きれいな砂底や砂礫底が好きでよく潜ります。



ドジョウ／口ひげが10本あります。泥底が好きでよく潜ります。腸でも空気呼吸ができ、水中の酸素欠乏に強いです。



カワムツ／全体的にずんぐりしていて頭が大きく、黄色っぽいです。



カマツカ／馬面の顔に一对の長くて白い口ひげがあります。水生昆虫などを砂ごと吸い込み、エラから砂だけ吐き出します。



ヨシノボリ／腹びれが吸盤のようになっていて、ヨシにも登るだろうと思われたことが名前の由来です。



ウシガエル／オタマジャクシ(左)はふてぶてしい顔が特徴で、1~2年かけてカエルになります。親(右)は「ブオー、ブオー」と低く大きい声で鳴き、1m以上も跳び泳ぎも達者です。アメリカから食用として持ち込まれました。



アカガエル／「キョキョキョウ」と鳴きます。後ろ足が長くジャンプ力に優れています。



ヒキガエルの卵／親は「コウ、コウ、コウ」と案外かわいい声で鳴きます。跳ぶ力はあまりなく、もっぱら歩きます。



モクスガニ／両方のハサミにフサフサの毛が生えています。



アメリカザリガニ／ウシガエルのエサとしてアメリカから持ち込まれました。



アカミミガメ／ペットとしてアメリカから持ち込まれました。子どもはいわゆるミドリガメです。



ヤゴ／トンボの幼虫です。水生昆虫や小魚などを食べる肉食性です。



ハグロトンボ／幼虫(左)は1~2年程度水中で植物にしがみついで生活し幼虫で越冬します。夏に成虫(右)がひらひら飛んでいます。



シジミ／ヤナギモの中にかくれていました。



アオダイショウ／無毒ですが噛まれると雑菌で炎症することもあります。



ミナミヌマエビ／流れのゆるい川の草の茂みが好きで野川にたくさんいます。



サカマキガイ／殻が多くの巻貝類とは逆の左巻きなのが名前の由来です。北米原産。



毛ガニ／17年間で1回だけ見つけました！？

家光の使者として彦根へ行った 喜多見久大夫重勝



久大夫の肖像(郷土資料館資料)

NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」の特別展が江戸東京博物館で行われ、三代将軍徳川家光から井伊直孝へ宛てた書状も展示されました。井伊直虎が養母となった直政(幼名虎松、徳川四天王と称される)の子が直孝です。

寛永11(1634)年8月16日、家光が、暇を得て彦根にいる直孝に、相談したいことがあるから江戸に出てくるように、については喜多見久大夫を遣わすからよろしくという内容です。

喜多見久大夫といえば、喜多見流茶道の創始者で、妻は幕府の老中を務めた堀田正盛の妹・勝境院です。

江戸幕府が280年続くことになったのは家光の功績が大きいとされ、直孝は1634年以降彦根に帰ることなく幕府の老中として支えました。墓は豪徳寺、実は招き猫伝説の主演で、招き猫と赤備えの兜を合体させて生まれたキャラクターが「ひこにゃん」です。

喜多見久大夫が登場する書状は重要文化財として彦根城博物館に所蔵されています。

スポーツクライミングで活躍中！ 平野夏海さん



えひめ国体で表彰台に

東京2020オリンピックの追加競技として注目のスポーツクライミング。喜多見中学校3年生の平野夏海(ひらのなつみ)さんが、第72回国民体育大会に東京都代表として出場し、10月3日の決勝で少年女子リード3位・ボルダリング2位の成績を収めました！

3月の日本ユース選手権リード競技大会でもユースB3位、昨年11月のIFSC世界ユース選手権でもボルダリング16位と世界を相手に活躍中です。

スポーツクライミングを始めたきっかけは「嵐の番組のvs.嵐でクリフクライムを見て自分もやってみたいと思ったこと」で、スポーツクライミングは「登れた時の達成感が一番です！あと、答え(ムーブ選択)が色々あることもおもしろい」そうです。PUMP2川崎店をホームジムにしている、ボルダリングはDOGWOODで登ることが多いということです。

喜多見の好きなところは「緑がいっぱいあって遊びやすいところです！」という15才、めざせ世界のてっぺん！

台湾家庭小皿料理・居酒屋 りゅう家(りゅうが)



喜多見7-14-31、営業17:00～22:00

野川の中野田橋から住宅街に少し入ったところに台湾料理屋があると聞き、行ってみました。

異国的な赤と黄色の提灯のもと店主の城田佳子さんが迎えてくれました。佳子さんは台湾出身。川崎の台湾料理屋で店長を務めたのち、自宅近くの民家を改装して昨年5月に開店しました。

お勧めは、煎包(チャンパオ)餃子、自家製大根餅揚げ、ピータン豆腐、干し大根の卵焼き、青パパイアサラダなど。大根餅揚げは具材も工程も多く、仕上げるのに約2時間かかるそうです。ダシが効いていてお酒のつまみにぴったり。青パパイアは熟したフルーツのパパイアとはひと味違うさっぱりした野菜としてのパパイア、喜多見1丁目の石井さんの畑で作られたものです。ピータンは中国のものより癖がなく毎回必ず注文する人もいるそうです。

「添加物や保存料を使わずに、素材の味を大事にしています。台湾と日本の文化を融合したお料理を作ろうと思っています」とのこと。

みんなでつくる野川その後 手直し予定



野川の河床整備工事後、工事境の土砂堆積と悪臭が課題となっています。そこで6月20日、喜多見中部町会・喜多見西部町会・ポンポコの三者で東京都に対応を要望しました。11月頃から3カ所で手直しが実施される予定です。

INFORMATION

秋の野川ガサガサ

[日時] 10月28日(土)
ごみ拾い 9:30～10:00
ガサガサ 10:00～11:30

[持物] 川用の靴、あれば玉網・バケツ
[集合] 次大夫堀公園築山横の野川階段
[申込] 喜多見児童館 tel. 3417-9151

緑を増やそう！ みどりの物々交換会

ご家庭で増えて困っている・余っている植物をお持ちください。欲しい人に無料で差し上げます。

[日時] 11月3日(祝) 9:30～11:30
持ち寄り受付は10:00まで
[場所] 区民まつり会場(喜多見小学校校庭の啓発コーナー)
[募集] 植物の苗や種、観葉植物もOK

※ できるだけ、植物の名前を書き添え、持ち帰りやすい形状でお持ちください。余ったものはポンポコのほうで処分しますが、終了時間頃に来ていただければお返しします。